

令和元年度 第1回学校関係者評価委員会及び学校活性化対策委員会 報告

1 日 時；令和元年7月4日（木）13：30～15：00

2 場 所；本校視聴覚室

3 出会者；学校関係者評価委員兼学校活性化委員 5名，本校職員 15名

4 内容

- (1) 開会の言葉
- (2) 校長あいさつ及び委嘱状交付
- (3) 委員自己紹介
- (4) 本年度学校経営方針…多様な生徒を可能な限り受け入れて社会へ
- (5) 学校概況説明と本年度の目標（各課程15分ずつ）
- (6) 学校評価アンケート結果報告（通信制 昨年度の生徒分）
- (7) 質疑・意見交換
- (8) 閉会の言葉

5 概況説明より

- ・中学校時代に不登校だった生徒が，8割ほどは上手くいっている。
- ・昨年度より通級指導を行っている。今年度，大隅地区の高校も指定された。
- ・少人数指導・習熟度別講座を開設している。
- ・生徒会活動の充実…開陽祭・西谷山夏祭り
- ・就労支援を今年度より実施。課題を抱えた生徒たちへの対応
- ・水曜スクーリング…少人数でのスクーリングを希望した生徒用，現在40名ほど，教室に入れない生徒は廊下に机を用意
- ・学習状況が良くなってきている。教育相談等の取り組みによる物も多い。
- ・ベーシックスタディ教室…不登校ぎみの生徒が学習する機会がなかったために，レポートがなかなか希望者は30名ほど，10名5・6名 学習の定着・学校に来づらい生徒に，ちょっとしたきっかけになればと始めたもの 気持ちを持ってもらいたい 目的 教育相談係と連携して実施
- ・開陽通信制教育相談…教育相談係3名が聞く会，本校年3回。今年度，大島地区で実施予定。
- ・聞きあう会…悩みを抱えている保護者6，7名参加。年9回ほど実施。申込制。
- ・健康診断書より配慮を要する生徒の一覧表を作成し，協力校にも配布

6 協議

- ・高校も特色を出していて，存在意義・役割が明確になってきている。
存在意義は課題を抱えている生徒が社会に自信を持って出ていくようにしていただけること。
- ・中学校でも不登校が問題になっている。その生徒たちが7割改善していると聞いて嬉しい。

- ・今は、発達障害など特別支援学級が増えていて、担任不足といわれている。
- 5 / 2 4 現在の進路希望は全日制普通科6，福祉科3，定時制普通科1，オフィス2，通信制2
第3希望まで入れると46名。
- ・スクールサポーターとしては、生徒に寄り添った指導をしていただいていると思っている。
- ・6 / 1 8 現在、不審者情報39件の通報、西谷山では4月に1件（小学生女子に声かけ）がある。
- ・西谷山校区を見ると、幼稚園から高校まで学校が多い。
- ・まだ、三課程あることを知らない地域の人がいる。
- ・西谷山夏祭りに、お店を2～3店舗してもらって、地域にアピール出来ていると思う。
- ・前回、西谷山小学校の体育館など設備が狭いと伝えたところ、6月に本校の広い体育館を借りられて、地区の行事が4時過ぎまでかかっていたものが、1時過ぎには終了できて良かった。
- ・開陽祭では、前売り券が去年の1.5倍あり良かった。
- ・ホームページがタイミング良く更新されていて良い。
- ・通信制では聞きあう会がありますが、全日制では実施されていない。開陽祭の「交流の場」だと思う。
- ・卒業後、社会に出て突発的な休みがない方がいいので、指導していただきたい。
開陽生だから突発的に休むのはしょうがないよね…と言われるのもイヤなので
- ・不登校生が多く入学していて、改善される生徒も多い。定時制も人数が増えるといいなあ
- ・保護者で開陽高校のことを知らない方がいる。
- ・中学校の先生との連携が必要ではないか。中学校訪問等を行ってはいいるが…
- ・情報発信のアイデア等、聞かせてもらえれば…
- ・情報や樟南などへ行かせて、不登校になることも聞くので・・・
- ・開陽祭などを中学校へも配布したり、お店に掲示させてもらったりしてはどうか。